

平成 20 年 4 月 28 日

各 位

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

子会社の商号変更および増資等について

当社の子会社であるトウキョウフォレックス株式会社（代表取締役社長 工藤 恭子、以下「トウキョウフォレックス」）は、商号の変更、増資および手数料体系の変更を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 商号変更の概要

当社のグループ会社であることの認知度を高め、さらにグループ各社との相乗効果による業容の拡大を目的として、商号を変更いたします。

(1) 新商号	株式会社マネックス F X (英文表記：Monex FX, Inc.)
旧商号	トウキョウフォレックス株式会社
(2) 変更日（予定）	2008 年 6 月 28 日

2. 株主割当増資の概要

当社は 2008 年 4 月 1 日にトウキョウフォレックスを子会社化いたしました。

今回の増資は、当社子会社であるマネックス証券株式会社（代表取締役社長 CEO 松本 大、以下「マネックス証券」）への外国為替証拠金取引（以下「F X」）システムの提供、および当社グループにおける F X カバー取引一元化に向けた設備投資に充当するための財務基盤の拡充を主な目的としております。

マネックス証券では、F X のシステムおよび運営の内製化を計画しておりましたが、当社によるトウキョウフォレックスの子会社化により、同社にて F X システムの設備投資を行い、それをマネックス証券も使用することで、当社グループ内における F X の内製化を短期間で達成することが可能となります。

トウキョウフォレックスは今回の増資による設備投資により、収益力を高め、2009 年 3 月期決算の黒字化をめざします。

(1) 発行新株式数	20,000 株
(2) 発行価額	1 株当たり 50,000 円
(3) 発行価額の総額	1,000 百万円
(4) 資本組入額	500 百万円

- (5) 払込期日 2008年4月30日
- (6) 割当先及び株数 マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 18,000株
東短ホールディングス株式会社 2,000株
- (7) 増資後の発行済株式総数 49,200株
- (8) 増資後の資本金 1,800百万円
- (9) 増資後の株主構成および持株比率
マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 90%
東短ホールディングス株式会社 10%

3. 手数料体系の変更

2008年5月26日（約定分）より、トウキョウフォレックスにおけるFXのインターネット取引手数料を一部無料化し、あわせて全通貨ペアのスプレッドの見直しを実施する等、手数料体系変更を行います。

以上

【お問合せ先】

マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社
社長室 コーポレートコミュニケーション担当 久保田・金井 電話 03-6212-3750